

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	北海道財務局長
【提出日】	平成27年3月16日
【四半期会計期間】	第9期第2四半期（自平成25年7月1日至平成25年9月30日）
【会社名】	株式会社ロジネットジャパン
【英訳名】	LOGINET JAPAN CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 木村 輝美
【本店の所在の場所】	札幌市中央区大通西8丁目2番地6
【電話番号】	札幌011(251)7755(代表)
【事務連絡者氏名】	企画担当部長 橋本 潤美
【最寄りの連絡場所】	札幌市中央区大通西8丁目2番地6
【電話番号】	札幌011(251)4112
【事務連絡者氏名】	企画担当部長 橋本 潤美
【縦覧に供する場所】	証券会員制法人札幌証券取引所 (札幌市中央区南1条西5丁目14番地の1)

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

1. 訂正の経緯

当社は、平成27年2月5日取締役会決議により、平成27年2月6日に当社と利害関係を有しない外部の専門家から構成される第三者委員会を設置し、グループ間取引の適切性について調査を進めてまいりました。今般、平成27年3月6日付第三者委員会の調査報告を受け、財務諸表の修正等必要と認められる訂正を行うことといたしました。

2. 会計処理

四半期連結財務諸表におけるのれん及び固定資産の評価の見直しを行い、セグメント情報の修正、その他必要と認められる修正を行いました。

これらの決算訂正により、当社が平成25年11月14日に提出いたしました第9期第2四半期（自平成25年7月1日至平成25年9月30日）に係る四半期報告書、平成26年5月19日に提出いたしました四半期報告書の訂正報告書の一部を訂正する必要が生じたので、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、当該訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表につきましては、有限責任監査法人トーマツにより四半期レビューを受けており、その四半期レビュー報告書を添付しております。

また、四半期連結財務諸表の記載内容に係る訂正箇所については、XBRLの修正も行いましたので併せて修正後のXBRL形式のデータ一式(表示情報ファイルを含む)を提出いたします。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

第4 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

四半期連結包括利益計算書

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

注記事項

(四半期連結損益計算書関係)

(セグメント情報等)

(1株当たり情報)

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____線で示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第8期 第2四半期連結 累計期間	第9期 第2四半期連結 累計期間	第8期
会計期間	自平成24年 4月1日 至平成24年 9月30日	自平成25年 4月1日 至平成25年 9月30日	自平成24年 4月1日 至平成25年 3月31日
営業収益(千円)	24,285,696	24,951,105	49,220,273
経常利益(千円)	559,987	<u>264,141</u>	810,716
四半期(当期)純利益(千円)	341,579	<u>44,864</u>	<u>413,586</u>
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	121,154	<u>147,052</u>	<u>725,201</u>
純資産額(千円)	6,847,185	<u>7,276,566</u>	<u>7,221,665</u>
総資産額(千円)	32,603,207	<u>31,042,319</u>	<u>30,933,351</u>
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	26.29	<u>3.67</u>	<u>32.50</u>
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	20.7	<u>23.1</u>	<u>23.0</u>
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	466,817	391,890	1,718,234
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	597,386	425,062	249,199
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	242,720	545,954	2,072,221
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高	2,696,128	2,559,918	1,980,791

回次	第8期 第2四半期連結 会計期間	第9期 第2四半期連結 会計期間
会計期間	自平成24年 7月1日 至平成24年 9月30日	自平成25年 7月1日 至平成25年 9月30日
1株当たり四半期純利益又は純損失 () (円)	16.65	<u>3.16</u>

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. 営業収益には消費税等は含んでおりません。

(訂正後)

回次	第8期 第2四半期連結 累計期間	第9期 第2四半期連結 累計期間	第8期
会計期間	自平成24年 4月1日 至平成24年 9月30日	自平成25年 4月1日 至平成25年 9月30日	自平成24年 4月1日 至平成25年 3月31日
営業収益(千円)	24,285,696	24,951,105	49,220,273
経常利益(千円)	559,987	<u>297,518</u>	<u>827,405</u>
四半期純利益又は当期純損失 () (千円)	341,579	<u>104,135</u>	<u>713,192</u>
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	121,154	<u>196,678</u>	<u>401,577</u>
純資産額(千円)	6,847,185	<u>6,199,413</u>	<u>6,094,886</u>
総資産額(千円)	32,603,207	<u>29,971,416</u>	<u>29,806,572</u>
1株当たり四半期純利益または1 株当たり当期純損失() (円)	26.29	<u>8.52</u>	<u>56.05</u>
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	20.7	<u>20.3</u>	<u>20.1</u>
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	466,817	391,890	1,718,234
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	597,386	425,062	249,199
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	242,720	545,954	2,072,221
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高	2,696,128	2,559,918	1,980,791

回次	第8期 第2四半期連結 会計期間	第9期 第2四半期連結 会計期間
会計期間	自平成24年 7月1日 至平成24年 9月30日	自平成25年 7月1日 至平成25年 9月30日
1株当たり四半期純利益(円)	16.58	<u>2.21</u>

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
3. 営業収益には消費税等は含んでおりません。
4. 第9期第2四半期連結累計期間の数値は、誤謬の訂正による遡及処理後の数値であります。また過年度の決算訂正を行い、平成26年5月19日及び平成27年3月13日に訂正報告書を提出しております。

第2【事業の状況】

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(訂正前)

(1)業績の状況

(省略)

利益面につきましては、増収による押し上げ効果はあったものの、原油価格の上昇による燃料費や航送料の負担増、外部経費の増加などにより、営業利益は前年同期比2億円減(44.9%)の2億4千5百万円となりました。また、前期は車両売却益等の計上があったことなどから、経常利益は前年同期比2億9千5百万円減(52.8%)の2億6千4百万円となりました。

これらに、前期は札幌通運㈱における旧本社ビルの売却に伴う固定資産売却益8億1千7百万円、札幌通運㈱倉庫支店大曲営業所における減損損失3億6千7百万円を含む減損損失4億1百万円等の計上があったことなどから、四半期純利益につきましては、前年同期比2億9千6百万円減(86.9%)の4千4百万円となりました。

(省略)

青山本店グループ

当社グループを構成する青山本店グループでは、倉庫部門に関連する貨物自動車運送事業が減収となったことにより、営業収益は前年同期比5億7千4百万円減(15.1%)の32億4千2百万円となりました。一方、セグメント利益(営業利益)につきましては、上記減収の影響に加え、外部費用が突出したことなどから、2億1千万円の営業損失(前年同期は9千2百万円の営業利益)となりました。

(訂正後)

(1)業績の状況

(省略)

利益面につきましては、増収による押し上げ効果はあったものの、原油価格の上昇による燃料費や航送料の負担増、外部経費の増加などにより、営業利益は前年同期比1億6千6百万円減(37.4%)の2億7千8百万円となりました。また、前期は車両売却益等の計上があったことなどから、経常利益は前年同期比2億6千2百万円減(46.9%)の2億9千7百万円となりました。

これらに、前期は札幌通運㈱における旧本社ビルの売却に伴う固定資産売却益8億1千7百万円、札幌通運㈱倉庫支店大曲営業所における減損損失3億6千7百万円を含む減損損失4億1百万円等の計上があったことなどから、四半期純利益につきましては、前年同期比2億3千7百万円減(69.5%)の1億4百万円となりました。

(省略)

青山本店グループ

当社グループを構成する青山本店グループでは、倉庫部門に関連する貨物自動車運送事業が減収となったことにより、営業収益は前年同期比5億7千4百万円減(15.1%)の32億4千2百万円となりました。一方、セグメント利益(営業利益)につきましては、上記減収の影響に加え、外部費用が突出したことなどから、2億3百万円の営業損失(前年同期は9千2百万円の営業利益)となりました。

第4【経理の状況】

(訂正前)

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成25年7月1日から平成25年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

(訂正後)

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成25年7月1日から平成25年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

なお、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出しておりますが、訂正後の四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツにより四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,988,991	2,570,818
受取手形	890,066	860,201
営業未収入金	5,796,107	5,896,327
たな卸資産	65,395	70,069
繰延税金資産	128,879	49,657
その他	1,233,257	1,243,729
貸倒引当金	8,929	8,780
流動資産合計	10,093,769	10,682,023
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,385,891	4,270,558
機械装置及び運搬具(純額)	3,570,377	3,536,666
土地	6,796,320	6,796,320
その他(純額)	942,449	941,462
有形固定資産合計	15,695,039	15,545,008
無形固定資産		
のれん	983,840	957,605
その他	210,041	209,315
無形固定資産合計	1,193,882	1,166,921
投資その他の資産		
投資有価証券	1,311,915	981,273
繰延税金資産	175,166	180,266
差入保証金	1,776,752	1,827,636
その他	748,075	722,802
貸倒引当金	61,249	63,612
投資その他の資産合計	3,950,660	3,648,366
固定資産合計	20,839,582	20,360,296
資産合計	30,933,351	31,042,319

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	808,927	705,104
営業未払金	4,615,944	4,659,428
短期借入金	9,539,440	10,087,092
未払法人税等	496,933	215,295
役員賞与引当金	43,075	-
資産除去債務	44,898	44,618
その他	2,087,150	1,831,296
流動負債合計	17,636,369	17,542,835
固定負債		
長期借入金	4,693,439	4,866,327
繰延税金負債	273,109	242,480
退職給付引当金	173,117	181,406
役員退職慰労引当金	155,940	173,130
資産除去債務	73,345	74,091
その他	706,365	685,482
固定負債合計	6,075,316	6,222,917
負債合計	23,711,686	23,765,753
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	557,007	557,007
利益剰余金	6,149,258	6,118,248
自己株式	531,623	532,526
株主資本合計	7,174,642	7,142,728
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	58,023	28,159
その他の包括利益累計額合計	58,023	28,159
少数株主持分	105,046	105,677
純資産合計	7,221,665	7,276,566
負債純資産合計	30,933,351	31,042,319

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,988,991	2,570,818
受取手形	890,066	860,201
営業未収入金	5,796,107	5,896,327
たな卸資産	65,395	70,069
繰延税金資産	104,864	46,261
その他	1,233,257	1,243,729
貸倒引当金	8,929	8,780
流動資産合計	<u>10,069,754</u>	<u>10,678,627</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,309,903	4,197,981
機械装置及び運搬具(純額)	3,570,377	3,536,666
土地	6,790,324	6,790,324
その他(純額)	907,390	910,133
有形固定資産合計	<u>15,577,995</u>	<u>15,435,105</u>
無形固定資産		
その他	210,041	209,315
無形固定資産合計	<u>210,041</u>	<u>209,315</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	1,311,915	981,273
繰延税金資産	173,287	180,266
差入保証金	1,776,752	1,827,636
その他	748,075	722,802
貸倒引当金	61,249	63,612
投資その他の資産合計	<u>3,948,781</u>	<u>3,648,366</u>
固定資産合計	<u>19,736,818</u>	<u>19,292,788</u>
資産合計	<u>29,806,572</u>	<u>29,971,416</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	808,927	705,104
営業未払金	4,615,944	4,659,428
短期借入金	9,539,440	10,087,092
未払法人税等	496,933	221,545
役員賞与引当金	43,075	-
資産除去債務	44,898	44,618
その他	2,087,149	1,831,296
流動負債合計	17,636,369	17,549,085
固定負債		
長期借入金	4,693,439	4,866,327
繰延税金負債	273,109	242,480
退職給付引当金	173,117	181,406
役員退職慰労引当金	155,940	173,130
資産除去債務	73,345	74,091
その他	706,365	685,482
固定負債合計	6,075,316	6,222,917
負債合計	23,711,686	23,772,002
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	557,007	557,007
利益剰余金	5,022,480	5,041,095
自己株式	531,623	532,526
株主資本合計	6,047,863	6,065,575
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	58,023	28,159
その他の包括利益累計額合計	58,023	28,159
少数株主持分	105,046	105,677
純資産合計	6,094,886	6,199,413
負債純資産合計	29,806,572	29,971,416

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業収益	24,285,696	24,951,105
営業原価	22,994,062	23,854,443
営業総利益	1,291,633	1,096,661
販売費及び一般管理費	845,749	851,093
営業利益	445,884	245,568
営業外収益		
受取利息	9,425	8,116
受取配当金	29,054	24,596
寮収入	24,469	22,227
車両売却益	97,420	4,843
補助金収入	17,821	37,929
その他	68,597	37,616
営業外収益合計	246,788	135,328
営業外費用		
支払利息	74,059	62,397
寮支出	49,812	43,286
その他	8,813	11,070
営業外費用合計	132,685	116,754
経常利益	559,987	264,141
特別利益		
固定資産売却益	817,418	6
投資有価証券売却益	-	88,504
特別利益合計	817,418	88,510
特別損失		
固定資産除売却損	46,098	2,417
減損損失	401,019	-
その他	75,328	776
特別損失合計	522,446	3,193
税金等調整前四半期純利益	854,959	349,458
法人税、住民税及び事業税	461,325	228,024
法人税等調整額	43,043	70,209
法人税等合計	504,368	298,234
少数株主損益調整前四半期純利益	350,590	51,223
少数株主利益	9,011	6,359
四半期純利益	341,579	44,864

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業収益	24,285,696	24,951,105
営業原価	22,994,062	23,848,421
営業総利益	1,291,633	1,102,683
販売費及び一般管理費	845,749	823,738
営業利益	445,884	278,945
営業外収益		
受取利息	9,425	8,116
受取配当金	29,054	24,596
寮収入	24,469	22,227
車両売却益	97,420	4,843
補助金収入	17,821	37,929
その他	68,597	37,616
営業外収益合計	246,788	135,328
営業外費用		
支払利息	74,059	62,397
寮支出	49,812	43,286
その他	8,813	11,070
営業外費用合計	132,685	116,754
経常利益	559,987	297,518
特別利益		
固定資産売却益	817,418	6
投資有価証券売却益	-	88,504
特別利益合計	817,418	88,510
特別損失		
固定資産除売却損	46,098	2,417
減損損失	401,019	-
その他	75,328	776
特別損失合計	522,446	3,193
税金等調整前四半期純利益	854,959	382,835
法人税、住民税及び事業税	461,325	228,024
法人税等調整額	43,043	44,315
法人税等合計	504,368	272,340
少数株主損益調整前四半期純利益	350,590	110,495
少数株主利益	9,011	6,359
四半期純利益	341,579	104,135

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	350,590	51,223
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	229,435	86,183
その他の包括利益合計	229,435	86,183
四半期包括利益	121,154	137,407
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	112,334	131,044
少数株主に係る四半期包括利益	8,820	6,362

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	350,590	110,495
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	229,435	86,183
その他の包括利益合計	229,435	86,183
四半期包括利益	121,154	196,678
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	112,334	190,315
少数株主に係る四半期包括利益	8,820	6,362

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	854,959	349,458
減価償却費	670,160	630,927
減損損失	401,019	-
のれん償却額	26,235	26,235
貸倒引当金の増減額(は減少)	346	2,214
役員賞与引当金の増減額(は減少)	38,845	43,075
退職給付引当金の増減額(は減少)	3,452	8,289
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	11,800	17,190
受取利息及び受取配当金	38,479	32,712
支払利息	74,059	62,397
投資有価証券売却損益(は益)	-	88,504
有形固定資産売却損益(は益)	911,856	2,079
有形固定資産除却損	47,428	2,720
投資有価証券評価損益(は益)	10,581	-
売上債権の増減額(は増加)	148,214	70,354
たな卸資産の増減額(は増加)	25,862	4,674
仕入債務の増減額(は減少)	37,748	60,338
未払消費税等の増減額(は減少)	13,450	22,654
未払金の増減額(は減少)	13,173	391,233
その他	353,902	242,398
小計	616,057	141,406
利息及び配当金の受取額	38,792	32,743
利息の支払額	79,289	66,068
法人税等の支払額	108,743	499,971
営業活動によるキャッシュ・フロー	466,817	391,890

(省略)

(訂正後)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	854,959	382,835
減価償却費	670,160	623,786
減損損失	401,019	-
のれん償却額	26,235	-
貸倒引当金の増減額(は減少)	346	2,214
役員賞与引当金の増減額(は減少)	38,845	43,075
退職給付引当金の増減額(は減少)	3,452	8,289
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	11,800	17,190
受取利息及び受取配当金	38,479	32,712
支払利息	74,059	62,397
投資有価証券売却損益(は益)	-	88,504
有形固定資産売却損益(は益)	911,856	2,079
有形固定資産除却損	47,428	2,720
投資有価証券評価損益(は益)	10,581	-
売上債権の増減額(は増加)	148,214	70,354
たな卸資産の増減額(は増加)	25,862	4,674
仕入債務の増減額(は減少)	37,748	60,338
未払消費税等の増減額(は減少)	13,450	22,654
未払金の増減額(は減少)	13,173	391,233
その他	353,902	242,398
小計	616,057	141,406
利息及び配当金の受取額	38,792	32,743
利息の支払額	79,289	66,068
法人税等の支払額	108,743	499,971
営業活動によるキャッシュ・フロー	466,817	391,890

(省略)

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

(訂正前)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月30日)
人件費	445,891千円	485,580千円
施設使用料	78,580	59,434
委託手数料	84,131	64,679
減価償却費	45,000	<u>43,648</u>

(訂正後)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月30日)
人件費	445,891千円	485,580千円
施設使用料	78,580	59,434
委託手数料	84,131	64,679
減価償却費	45,000	<u>42,529</u>

(セグメント情報等)
セグメント情報

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

(訂正前)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	札幌通運 グループ	中央通運 グループ	青山本店 グループ	計		
営業収益						
外部顧客への営業収益	18,483,985	3,035,531	3,242,550	24,762,068	189,037	24,951,105
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	2,258,691	239,471	496,559	2,994,721	499,091	3,493,812
計	20,742,677	3,275,002	3,739,109	27,756,789	688,128	28,444,918
セグメント利益	359,550	142,000	210,506	291,044	205,427	496,471

(注) 「その他」は、持株会社である当社の営業収益及びセグメント利益であります。営業収益は本社ビルの賃貸収入、飲料水の販売収入、グループ会社からの受取配当金及び経営指導料であり、受取配当金がセグメント利益に与える影響額は222,138千円であります。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	316,623
「その他」の区分の利益	179,848
受取配当金の消去	222,138
のれんの償却額	26,235
その他の調整額	2,529
四半期連結損益計算書の営業利益	245,568

(訂正後)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	札幌通運 グループ	中央通運 グループ	青山本店 グループ	計		
営業収益						
外部顧客への営業収益	18,483,985	3,035,531	3,242,550	24,762,068	189,037	24,951,105
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	2,258,691	239,471	496,559	2,994,721	499,091	3,493,812
計	20,742,677	3,275,002	3,739,109	27,756,789	688,128	28,444,918
セグメント利益	359,550	142,000	203,365	298,185	205,427	503,612

(注) 「その他」は、持株会社である当社の営業収益及びセグメント利益であります。営業収益は本社ビルの賃貸収入、飲料水の販売収入、グループ会社からの受取配当金及び経営指導料であり、受取配当金がセグメント利益に与える影響額は222,138千円であります。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	298,185
「その他」の区分の利益	205,427
受取配当金の消去	222,138
その他の調整額	2,529
四半期連結損益計算書の営業利益	278,945

(1株あたり情報)

(訂正前)

1株あたり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
1株あたり四半期純利益金額	26円29銭	3円67銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	341,579	44,864
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	341,579	44,864
普通株式の期中平均株式数(千株)	12,992	12,215

(注) 潜在株式調整後1株あたり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(訂正後)

1株あたり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
1株あたり四半期純利益金額	26円29銭	8円52銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	341,579	104,135
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	341,579	104,135
普通株式の期中平均株式数(千株)	12,992	12,215

(注) 潜在株式調整後1株あたり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

【当年ノレビュー報告書】

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成27年3月12日

株式会社ロジネットジャパン

取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任
社員
業務執行社員 公認会計士 香川 順 印

指定有限責任
社員
業務執行社員 公認会計士 津村 陽介 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ロジネットジャパンの平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成25年7月1日から平成25年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）に係る訂正後の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ロジネットジャパン及び連結子会社の平成25年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

その他の事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の連結財務諸表に対して平成25年11月14日に四半期レビュー報告書を提出した。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上